

2017年度 入学試験問題

日本史 世界史 政治・経済 数学

日本史……………1～11ページ
 世界史……………13～26ページ
 政治・経済……………27～40ページ
 数 学……………43～44ページ

注 意

- (1) 受験者は以下の要領で解答すること。

学 部	学 科	解答する科目
理工学部	情報システムデザイン学科	数学を解答すること (他の科目は解答できない)
上記以外の学部	上記以外の学科	日本史、世界史、政治・経済、数学から1科目を選択し解答すること (2科目以上を選択した場合は無効答案とする)

- (2) 配付する解答用紙は、各科目がセットされた冊子体となっている。
 数学が必修である理工学部情報システムデザイン学科は、試験開始前に日本史、世界史、政治・経済の解答用紙3枚を回収する。
 上記以外の学部・学科は、試験開始30分後に、選択しなかった科目の解答用紙3枚を回収する。なお、回収後には科目の変更はできない。
- (3) 解答用紙には受験番号の記入欄がそれぞれ次のようにある。
 日本史……………3か所
 世界史……………3か所
 政治・経済………3か所
 数 学……………表面に2か所、裏面に1か所、計3か所
 各箇所とも正確、明瞭に記入すること。
- (4) 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入すること。
 (5) 問題紙の余白は計算に使用してもよい。
 (6) 問題紙を解体して使用してはならない。
 (7) 試験開始後、問題紙に落丁・損傷がないか確認すること。
 (8) 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。

日 本 史

〔 I 〕 次の (1) ～ (3) の文章を読み、下記の【設問 a】～【設問 j】および【設問ア】～【設問コ】に答えよ。(50点)

(1) 10世紀になると、唐風文化を日本の風土や感情に適合させて、貴族を中心とする洗練された文化が展開した。その代表が仮名文字の普及である。文学では、これまでの勅撰漢詩文集にかわって、最初の勅撰和歌集が編集された。和歌は宮廷の宴会や社交の場でさかんに詠まれ、和歌の上手として六歌仙が選ばれ、藤原公任は当時流行していた和歌や詩文を (b) に編んだ。仮名文字の普及は書風を和風へ変化させて、のちに三蹟とよばれる名筆家が生まれた。そして物語文学や日記文学なども多くつくられるようになった。また源順は、日本や中国の事物を分類・整理して最初の百科事典を編んだ。

【設問ア】下線部アについて、この和歌集の編集を命じた天皇は次のうち誰か。その番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 宇 多 2. 醍 醐 3. 村 上 4. 一 条

【設問 a】下線部 a の六歌仙の中で、阿保親王の子で、『伊勢物語』の主人公とされている人物は誰か。その人物名を、解答欄 I - A に漢字で記せ。

【設問 b】空欄 (b) は、藤原公任の撰による11世紀初めに成立の和歌漢詩文集である。その名称を解答欄 I - A に漢字で記せ。

【設問 c】下線部 c の三蹟のうち、王羲之の書法を消化し、和様書道を完成させた世尊寺流の祖の人物名を、解答欄 I - A に漢字で記せ。

【設問 d】下線部 d について、継子いじめを主題とする作品の名称を、解答欄 I - A に漢字で記せ。

【設問イ】下線部イについて、最初の勅撰和歌集の編者でもある人物が著した最初の仮名日記を、次のうちから1つ選び、番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 『蜻蛉日記』 2. 『更級日記』
3. 『土佐日記』 4. 『和泉式部日記』

【設問ウ】下線部ウの書名を次のうちから1つ選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 『本朝文粹』 | 2. 『白氏文集』 |
| 3. 『新撰字鏡』 | 4. 『倭名類聚抄』 |

(2) 平安時代後期の武士や田堵、名主の登場とその活動は、それまでの貴族文化とは異なった新しい文化を生み出した。貴族や僧侶も民衆の活発な生活や文化にも目を向けるようになり、本朝・天竺・震旦にわたる古今の仏教・世俗説話を収録した作品^eも編まれた。またこの時期、詞書と絵を交互に書き連ねながら物語の場面を展開させる独自の絵画様式である絵巻物が成立し、その作品の中にもさまざまな民衆が描かれた。武士の登場と社会的地位の上昇は、軍記物^エという新しい文学を生み出した。平安時代末に生まれた軍記物や説話集^オは、鎌倉時代も引きつづき魅力ある作品を生み出した。一方朝廷では和歌の興隆をめざし、和歌所において『新古今和歌集』^fをえらばせた。この動きは将軍源実朝にも影響した。さらに京都と鎌倉の往来がさかんになると、紀行文^gも多く書かれた。^キ

【設問e】下線部eについて、11世紀末から12世紀前半成立とされる、和漢混淆文で書かれたこの作品の名称を解答欄I-Aに漢字で記せ。

【設問エ】下線部エについて、飛倉の巻、延喜加持の巻、尼公の巻の3巻からなり、動的な線描で庶民の生活・風俗を伝える作品を次のうちから1つ選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 『年中行事絵巻』 | 2. 『伴大納言絵巻』 |
| 3. 『信貴山縁起絵巻』 | 4. 『鳥獣戯画』 |

【設問オ】下線部オについて、前九年合戦の経過について記した作品を次のうちから1つ選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|---------|
| 1. 『栄華物語』 | 2. 『将門記』 | 3. 『陸奥話記』 | 4. 『大鏡』 |
|-----------|----------|-----------|---------|

【設問f】下線部fについて、1254年の橘成季の撰による、神祇・政道・忠臣など30の篇目に分け、697話にわたって収録した説話集の名称を解答欄I-Aに漢字で記せ。

【設問カ】下線部カについて、この歌集にかかわる代表的な歌人の中で、23歳で

隠者となり、各地を遍歴し、『山家集』に秀歌をのこした人物を、次のうちから1つ選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 西行 2. 無住 3. 鴨長明 4. 兼好法師

【設問g】下線部gの人物による歌集の名称を解答欄I-Aに漢字で記せ。

【設問キ】下線部キについて、阿仏尼が訴訟のため鎌倉へ赴いた時の紀行文の名称を、次のうちから1つ選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 『海道記』 2. 『十訓抄』
3. 『十六夜日記』 4. 『東関紀行』

(3) 南北朝期には、新しい歴史意識を示す著作が生まれた。その代表作に、南北朝内乱の全体像を描いた壮大な軍記物語がある。一方『神皇正統記』では南朝の立場から皇位継承の道理が主張された。また、源平合戦から建武までの時代を、公家社会の側から描いた(ク)、承久の乱以降から足利氏の政権成立までを武家の立場から記した歴史書なども生まれた。文芸では、和歌にかわって連歌が流行した。連歌は南北朝期に二条良基が撰した(ケ)によって和歌とならぶ地位を確立し、応仁・文明の乱後の連歌師を中心に編まれた作品までが最盛期であった。連歌は集団でおこなうまさに「寄合の文芸」であり、一揆や惣など人々の結合が強まったこの時代を象徴している。

【設問h】下線部hは、後醍醐天皇の討幕計画以後、細川頼之の管領職就任までを記したもので、著者は小島法師ともいわれる。この作品の名称を、解答欄I-Aに漢字で記せ。

【設問i】下線部iの著者の人物名を、解答欄I-Aに漢字で記せ。

【設問ク】空欄(ク)は後鳥羽天皇の誕生から後醍醐天皇が京都にもどるまでを記した歴史物語である。この作品の名称を、次のうちから1つ選び、番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 『増鏡』 2. 『元元集』 3. 『職原抄』 4. 『水鏡』

【設問j】下線部jの作品は、14世紀中頃の成立で、作者は未詳だが幕府関係者と推察される。この作品の名称を解答欄I-Aに漢字で記せ。

【設問ケ】空欄(ケ)に入る作品の名称を、次のうちから1つ選び、番号を

解答欄 I－B に記入せよ。

1. 『水無瀬三吟百韻』
2. 『新撰菟玖波集』
3. 『菟玖波集』
4. 『犬筑波集』

【設問コ】 下線部コについて、戦国期の連歌師で、俳諧連歌の祖とされ、晩年、淀川沿いの山崎に隠棲した人物を、次のうちから1つ選び、番号を解答欄 I－B に記入せよ。

1. 荒木田守武
2. 宗 祇
3. 宗 鑑
4. 宗 長

〔Ⅱ〕 江戸時代に関する次の文章を読んで各設問に答えよ。なお同一記号の空欄には同一語句が入る。(50点)

経済が発展するに伴い、各地に形成された城下町や港町を中心として全国を結ぶ商品流通の市場が発展した。そのなかでも幕府の直轄都市である江戸・大坂・京都の繁栄はめざましく、17世紀後半には当時の世界でも有数の大規模な都市に成長した。江戸の人口は18世紀には〔 a 〕万人前後に達したと考えられている。

「将軍のお膝元」である江戸は、幕府の諸施設や全国各地の大名の江戸藩邸をはじめ、旗本・御家人の屋敷が集中し、さらには彼らに仕える多くの人々が居住した。また多くの商人・職人らが集まり、日本最大の消費地となった。

大坂は「天下の（ア）」といわれ、大商業都市として発展した。海運の発達によって全国の物資が集散し、商人たちが活躍した。西日本や日本海側の諸藩を中心に蔵屋敷が設けられ、年貢米や領内の特産物である蔵物の取引にたずさわる蔵元や代金などの出納にあたる（イ）と呼ばれる商人を通じて蔵物を販売し、諸藩は幕府発行の正貨を獲得させた。蔵物に対し、（ウ）と呼ばれる商品は、民間商人の手を経て各産地から送られ、江戸をはじめ全国へと出荷された。幕府は大坂城代や大坂町奉行をおき、大坂や西日本を支配する要とした。

平安時代から天皇家や公家の住む京都は、数多くの有力寺社が存在し、伝統的権威と文化の中心として位置づけられた。また西陣織や京焼などの手工業生

産が発達し、京文化を象徴的に示す物産が数多く生まれた。幕府は京都（エ）や京都町奉行をおき、朝廷・公家・寺社の統制や畿内と周辺諸国の支配に当たさせた。

陸上交通の整備については、豊臣政権による全国統一の過程で始まり、これを引き継いだ江戸幕府により、江戸と全国の直轄都市・幕府領、そして諸藩の城下町とをつなぐ街道の網の目が完成した。江戸日本橋を起点に東海道・中山道・（オ）道中・日光道中・奥州道中の五街道が主要道路として幕府の直轄下におかれ、17世紀半ばからは道中奉行が管理した。その他、脇街道と呼ばれる道路も全国で整備が行われた。これらの街道には多くの宿駅がおかれ、宿泊施設も整備された。たとえば中山道には板橋から守山まで〔b〕宿が設けられた。一里塚や関所などの施設が整えられ、関所は治安維持を主目的に要所に設置され通行人の監視や取り調べなどが行われた。東海道の浜名湖口に設置された〔c〕関もそのひとつで、建物が一部現存する。

陸上交通では幕府や大名・旗本などの御用通行が最優先され、使用される人馬は、宿駅およびその周辺の町人・百姓が負担し、無料あるいは一般の半額程度の賃銭で徴発された。これを（カ）と呼んだ。さらに人馬が不足の際には助郷と呼ばれる周辺の村々から人馬が徴発された。宿駅には問屋場がおかれ、大名や公務旅行者が利用する本陣・脇本陣、また庶民のための旅籠屋などが設けられた。

また飛脚による通信制度が整備されて、全国の情報が多く早く正確に伝えられるようになった。

陸上交通の発達に伴い人と物の動きが活発になったが、大量の物資を安価に運ぶには陸路よりも河川・湖沼・海上のいわゆる水上輸送の方が有効で、その開発も積極的に行われた。17世紀初めに京都の豪商〔d〕は、大堰川・〔e〕川などを整備し、また運河として〔f〕川などを開削して水路を切り開いた。

海上では17世紀前半に、菱垣廻船などが、大坂から江戸へ多様な商品を運送し始めた。17世紀後半になると、幕府の命を受けた江戸の商人〔g〕によって東廻り・西廻りの航路が整備され、江戸・大坂を中心とする全国規模での

海上交通輸送が容易になった。各地に港町が数多く生まれ、廻船問屋が活躍した。また18世紀前半になると、大坂・江戸間で主に酒荷を輸送する（キ）廻船が新たに運航を始めた。（キ）廻船は酒以外の商品を積み込んだことなどから、しばしば菱垣廻船との間で争いが発生した。（キ）廻船は船足も速く、安価なことなどからその後、菱垣廻船を圧迫するようになり、近世後期には（キ）廻船が圧倒的優位に立った。一方18世紀末頃から、日本海の北前船や〔h〕国の知多半島の内海船など、遠隔地を結ぶ廻船も発達した。

交通網の整備とともに幕府の重要な役割のひとつになったのが、全国に通用する貨幣を安定供給することであった。幕府は貨幣の鑄造権を独占し、全国的に通用可能な貨幣の鑄造を行った。同じ規格・品質を有する金・銀の貨幣は、徳川家康が1600年頃から金座・銀座で大量につくらせた〔i〕金銀が日本での最初とされる。金座は後藤庄三郎のもとで小判・一分金などの計数貨幣を鑄造し、銀座は丁銀や豆板銀などの（ク）貨幣を鑄造した。江戸初期には多種多様な銭貨が用いられ、統一性のないまま不安定な状態であったが、銭座で1636年に初鑄された〔j〕通宝が大量に鑄造され、全国に広く供給された。17世紀中頃までには、金・銀・銭の三貨は全国にいきわたり、商品流通の飛躍的な発展を支えることとなった。しかしながら、東日本では主に金貨が、西日本では主に銀貨がそれぞれ取引や貨幣計算の中心とされた。三貨の交換比率は、相場によって変動し、近代になるまで統一は実現しなかった。また17世紀後半から、諸藩では幕府の許可を得て、藩紙幣ともいべき（ケ）を発行し、城下町を中心とする領内で流通させた。

貨幣は、三都や城下町の（コ）により流通が促進された。有力な（コ）は、幕府や諸藩の公金の出納や為替・貸付・預金などの金融機関業務をおこなったり、その財政を支えたりした。

【設問1】空欄（ア）～（コ）に入る最も適切な語句を漢字で解答欄Ⅱ－Aに記せ。

【設問2】文中の空欄〔a〕～〔j〕に入る最も適切な語句を下の語群の中からそれぞれ1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

- a. 1. 10 2. 35 3. 40 4. 100

- | | | | | |
|----|---------|-------|-----------|-------|
| b. | 1. 21 | 2. 27 | 3. 53 | 4. 67 |
| c. | 1. 箱根 | 2. 新居 | 3. 碓氷 | 4. 小仏 |
| d. | 1. 三井高利 | | 2. 茶屋四郎次郎 | |
| | 3. 角倉了以 | | 4. 末吉孫左衛門 | |
| e. | 1. 芦田 | 2. 最上 | 3. 富士 | 4. 利根 |
| f. | 1. 高瀬 | 2. 利根 | 3. 北上 | 4. 湊 |
| g. | 1. 河村瑞賢 | | 2. 佐倉惣五郎 | |
| | 3. 末次平藏 | | 4. 淀屋辰五郎 | |
| h. | 1. 伊豆 | 2. 安房 | 3. 紀伊 | 4. 尾張 |
| i. | 1. 慶長 | 2. 天正 | 3. 慶応 | 4. 正徳 |
| j. | 1. 寛文 | 2. 寛永 | 3. 寛政 | 4. 寛弘 |

〔Ⅲ〕 次の(1)～(4)を読んで、【設問 a】～【設問 r】に答えよ。(50点)

(1) 明治新政府は1869年に版籍奉還を実行したとき、旧大名を旧領地の(a)に任命し、藩政にあたらせ実質的に温存した。1871年には廃藩置県が断行され、すべての藩は廃止されて府県となり、中央集権体制が成立した。

1873年以降に朝鮮政策や台湾出兵をめぐる新政府内で内部対立が生じ、そのために下野した板垣退助と木戸孝允を再び政府内に引き戻すため、1875年に当時の政権を実質的に主導していた薩摩藩出身の(b)は三者の会合を大阪で開いた。その結果、大審院や元老院の設置のほかに、府知事・県令を議員とする(c)会議が開かれ、公選制の民会の設置などが議論された。第2回会議は1878年に郡区町村編制法・府県会規則・地方税規則のいわゆる(d)を主な議題として議論するために開かれた。1880年に第3回会議が開かれ、区町村会法の制定などが議論された。この会議は3回しか開かれなかったが、明治前期の地方制度改革に大きな役割を果たした。

憲法制定については伊藤博文を中心にして準備が進められたが、地方制度の改革については1886年に来日したドイツ人顧問の助言を得て(g)が

中心になって進められ、1888年制定の市制・町村制につづいて、1890年には府県制・郡制が公布され、日本独自の地方自治制が確立された。

【設問 a】空欄（ a ）に入る適切な語句を解答欄Ⅲ－Aに漢字3字で記せ。

【設問 b】空欄（ b ）に入る適切な人物名を解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

【設問 c】空欄（ c ）に入る適切な語句を解答欄Ⅲ－Aに漢字3字で記せ。

【設問 d】空欄（ d ）に入る適切な語句を解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

【設問 e】下線部 e に関して、1880年に起こった出来事として適切なものはどれか、次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 第1回帝国議会が開かれた。
2. 愛国社が国会期成同盟に改称された。
3. 西南戦争が終結した。
4. 讒謗律が公布された。

【設問 f】下線部 f に関して、ドイツ人顧問の人物名を次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. シュタイン
2. ベルツ
3. モッセ
4. グナイスト

【設問 g】空欄（ g ）に入る適切な人物名を解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。この人物は1873年の徴兵令の制定に尽力するなど、近代軍制の基礎を築いたことでも知られている。

(2) 明治新政府は北方の開発のため、1869年に蝦夷地を北海道と改称し、開拓使をおいた。北海道の開拓民の保護や士族授産などの目的のために1875年に配置した（ i ）は、平時は農業に従事しながらも戦時には軍隊として活動することが求められた。開拓使の廃止を目前にした1881年には、開拓使の官有物を官吏や政商に払い下げようとしたが、世論の激しい批判を受け中止に追い込まれた。

さて南方の琉球王国は維新以降その帰属問題をめぐって日清間で対立していたとき、1871年に台湾で起こった琉球漂流民殺害事件の責任問題がもつれ、日本政府は1874年になって台湾出兵を強行した。日清間の交渉の結果、日本側は台湾から撤兵するかわりに清国は日本の出兵を正当な行動と認め、事実上の賠償金を支払った。この結果を受けて日本政府は1879年に沖縄県の設置

を強行し、琉球併合を果たした。

沖縄県民の本土に対する劣等感を取り除くために啓蒙活動に積極的に取り組んでいた伊波普猷^{いはふゆう}は、1921年に日本の民俗学の創始者として著名な(1)の来県を受け、沖縄研究に対する激励を受けてから、交流を深めることになった。

【設問 h】下線部 h に関して、開拓使の初代長官に就任した人物名を次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。この人物は藩主時代に日本で最初にオランダから学んで反射炉を築造したことで知られており、隠居して閑叟と名乗った。

1. 島津久光 2. 伊達宗城 3. 鍋島直正 4. 松平慶永

【設問 i】空欄 (i) に入る適切な語句を解答欄Ⅲ-Aに漢字で記せ。

【設問 j】下線部 j に示された出来事は開拓使官有物払下げ事件と言われている。

払下げを求めたのは開拓使の官吏たちであったが、その背後には関西貿易社を営む(ア) がいて、この時の開拓長官であった(イ) とは同じ薩摩藩出身であったために、この払い下げは政府の高官と政商の藩閥的な結託とみなされ、厳しい批判を受けた。空欄の(ア)(イ) に入る適切な人物を次のうちからそれぞれ1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。

1. 黒田清隆 2. 西郷従道 3. 松方正義
4. 山本権兵衛 5. 五代友厚 6. 寺島宗則

【設問 k】下線部 k に関して、事件解決のために日本と清国との外交交渉を調停した国はどこか、次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。

1. アメリカ 2. イギリス 3. フランス 4. ロシア

【設問 l】空欄 (1) に入る適切な人物名を解答欄Ⅲ-Aに漢字で記せ。この人物は1913年に『郷土研究』を創刊し、民間伝承の調査・研究を通じて「常民」の生活史を明らかにする民俗学を確立した。

(3) 西洋を範とする法典編纂は明治初年に着手され、1873年にフランスの法学者が招かれ、1880年には刑法と(n) が最初に公布された。その後もほかの法典の編纂が進められたが、フランス民法典をモデルにして1890年に大

部分が公布された旧民法をめぐって法学者の間で激しい論争が巻き起こった。翌年に帝国大学の憲法学者が「民法出デテ忠孝亡ブ」と題した論文で激しく批判したこともあって、大幅に修正され1898年に施行された明治新民法は家父長制的な性格の強いものとなった。

【設問 m】 下線部 m の人物名を解答欄Ⅲ－A に記せ。この人物は1873年来日し司法省法学校において多くの法律者を育成し、また日本の近代法体制の形成に多大の貢献をした。

【設問 n】 空欄（ n ）に入る適切な語句を解答欄Ⅲ－A に漢字 3 字で記せ。この法律は1890年の刑事訴訟法の施行により廃止される。

【設問 o】 下線部 o の人物名を次のうちから 1 つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－B に記入せよ。

1. 美濃部達吉
2. 穂積八束
3. 西田幾多郎
4. 河上肇

【設問 p】 下線部 p に関して、1898年施行の明治新民法の下記の条文において、空欄（ ）には家族統率者を意味する語句が入る。その語句を解答欄Ⅲ－A に漢字 2 字で記せ。

「第七百五十条 家族ガ婚姻又ハ養子縁組ヲ為スニハ（ ）ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス」

(4) 1946年11月3日に公布された日本国憲法には地方自治の原理が明確に規定され、翌年4月公布の地方自治法によって、地方自治体の首長である都道府県知事・市町村長は直接選挙の公選制となった。1960年代の日本は本格的に高度成長期を迎えるが、公害問題など経済成長のひずみも深刻となり、大都市を中心に革新自治体が成立した。1967年には東京都の革新知事として当選した美濃部亮吉はかなり厳しく規制した公害防止条例を制定し、それが政府の公害対策に大きな影響を与えることになった。

【設問 q】 下線部 q に関して、日本国憲法の施行直前の1947年4月に地方自治法が公布されたが、戦前において地方行政や警察に権力をふるっていた中央官庁が G H Q の指示で廃止された。この中央官庁の呼称を次のうちから 1 つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－B に記入せよ。

1. 司法省
2. 民部省
3. 内務省
4. 拓務省

【設問 r】 下線部 r の美濃部亮吉は、1938年のいわゆる第 2 次人民戦線事件で逮捕され法政大学教授を失職するという経験をしている。この事件に連座した学者のうち、美濃部亮吉が師事した東京帝国大学経済学部教授で財政学を担当し、また『日本資本主義発達史講座』刊行後の日本資本主義論争において講座派と対立した労農派の指導的学者であった人物名を、下記の第 1 群から 1 つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－B の（ア）に記入せよ。

他方で、1937年のいわゆる第 1 次人民戦線事件のとき検挙された政治家のうち、主に弾圧対象となった社会主義政党名を、下記の第 2 群から 1 つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－B の（イ）に記入せよ。同年に結成されたこの政党は加藤勘十が委員長を務め、鈴木茂三郎が書記長に就任したが、この事件で解散に追い込まれた。

【第 1 群】

1. 大内兵衛
2. 津田左右吉
3. 河合栄治郎
4. 矢内原忠雄

【第 2 群】

1. 社会民衆党
2. 日本無産党
3. 労働農民党
4. 社会大衆党

世 界 史

〔 I 〕 次の文章を読み、文中の (a) ~ (g) に入る最も適切な語句を【語群】から1つずつ選び、番号を解答欄 I - A に記入しなさい (同一記号は同一語句とする)。また、下線部(1)~(11)に関する設問 1 ~ 11 に答えなさい。(50点)

(a) の国出身の思想家で、儒家の祖となった孔子は、家族道徳 (孝) の実行を重視し、為政者にも (b) 主義による政治を求めた。孔子の教えは、孟子や荀子など、戦国時代の儒家たちによって受け継がれた。

秦の始皇帝は、(c) の李斯を丞相としてその思想にもとづく政治を推進し、政治批判を繰り返す儒家らに対する言論・思想の統制を強行した。しかし漢の武帝の時代には、儒家の思想は国教 (儒教) としての地位を獲得し、その教えは国家の正当な学問 (儒学) として発達した。隋の時代になると、文帝は、儒学の試験によって広く人材を求める科举の制度をつくって中央集権化をはかった。唐代には儒教經典の研究がすすみ、(d) らによる『五經正義』が編集された。

宋代になると、經典全体を哲学的に読み込んで宇宙万物の正しい本質 (理) にいたろうとする宋学がおこった。それは北宋の (e) にはじまり、南宋の朱熹 (朱子) によって大成されたので朱子学ともいわれる。朱子学はその後長く儒学の正統とされ、日本や朝鮮の思想にも大きな影響を与えた。

元に替わって現在の (f) を都として建国された明は、朱子学を官学とし、その内容などを出題する科举によって官僚を選抜した。満州人が建てた清は、科举を受け継ぎ儒学を振興する姿勢を示す一方、反清的言論は厳しく弾圧するとともに、漢人にも満州人の風習を強制した。

19世紀から現代までいたる中国の政治・社会の大きな変化のなかでも、儒教は社会の変革をめぐる重要な論点となった。扈上帝会を組織した洪秀全は、民間信仰の神々を偶像として破壊するとともに、儒教を攻撃した。日清戦争後に変法を進めた公羊学派の (g) は、孔子の教えは積極的な改革をめざしたものだ

する新しい学説をうち出し、立憲君主制にむけての改革をおしすすめようとした。辛亥革命後に上海で創刊された雑誌『新青年』は、「民主と科学」を旗印に儒教道徳を批判して、青年知識人層に支持された。中華人民共和国の成立後、1966年から約10年にわたって進められたプロレタリア文化大革命(1)のなかでも、儒教は排撃の対象となった。しかし、儒教はその後再評価されており、今日にいたるまで中国社会を理解するためのキーワードであり続けている。

【語群】

- | | | | | |
|---------|---------|--------|--------|---------|
| 1. 袁世凱 | 2. 王重陽 | 3. 歐陽脩 | 4. 顔真卿 | 5. 孔穎達 |
| 6. 呉 | 7. 杭州 | 8. 康有為 | 9. 司馬遷 | 10. 周 |
| 11. 縦横家 | 12. 周敦頤 | 13. 晋 | 14. 西安 | 15. 孫文 |
| 16. 徳治 | 17. 南京 | 18. 博愛 | 19. 平等 | 20. 兵家 |
| 21. 北京 | 22. 法家 | 23. 法治 | 24. 墨家 | 25. 陸九淵 |
| 26. 李鴻章 | 27. 柳宗元 | 28. 魯 | | |

設問1 下線部(1)に関連して、儒家の經典についての次の記述のうち、正しいものを1つ選び、その番号を解答欄I-Bの①に記入しなさい。

1. 春秋時代という名は、孔子が編纂したといわれる『春秋』からとられた。
2. 孔子は、その弟子とともに『論語』を編纂した。
3. 春秋・戦国時代には、屈原らの韻文をおさめた『詩経』が編まれた。
4. 荀子は、生来の善い心をのばすべきとし、王道政治を理想とした。

設問2 下線部(2)に関連して、医薬・占い・農業関係以外の民間の書物を没収して焼き捨てた政策のことを何というか。解答欄I-CのAに漢字で記入しなさい。

設問 3 下線部(3)に関連して、漢代（前漢および後漢）における儒学に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選び、その番号を解答欄 I - B の②に記入しなさい。

1. 武帝は儒家の班固の意見を採用して、国家体制の維持に努めた。
2. 武帝は、四書を重要な経典として定めた。
3. 前漢の時代には、経典の書写材料として紙が主に用いられるようになった。
4. 鄭玄は、経典の字句の注釈をおこなう訓詁学を確立した。

設問 4 下線部(4)に関連して、科挙に関する次の記述のうち、誤っているものを1つ選び、その番号を解答欄 I - B の③に記入しなさい。

1. 隋は、科挙制度の導入にあたり、九品中正を廃止した。
2. モンゴル帝国（元）は、科挙制度を実施しなかった。
3. 科挙制度は、のちに朝鮮やベトナムの王朝でも採用された。
4. 中国で科挙が廃止されたのは、義和団事件後のことであった。

設問5 下線部(5)に関連して、宋学の担い手に関する次の引用文（島田虔次『朱子学と陽明学』岩波新書、1967年）のうち、 となっている箇所にはすべて同じ語が入る。それは何か。解答欄I-Cのイに漢字で記しなさい。

では、宋学の主体はだれであるか。それは にほかならない。宋学とは、 の学なのであり、 の思想なのである。 とは何か。唐代、科举制度の確立とともに起こり、宋代にいたって確乎不動の勢力となったところの独特の支配階級である。経済的には地主であることを例としたが、しかし、それは必ずしも必須の条件ではない。 の特徴は、なによりもまず、知識階級である点に、いかえれば、儒教經典の教養の保持者たる点に、すなわち「読書人」たる点に求められる。いま少し周到にいえば、その儒教的教養（それは同時に道徳能力をも意味する）のゆえに、その十全なあり方としては科举を通過して為政者（官僚）となるべき者と期待されるような、そのような人々の階級である。

設問6 下線部(6)に関連して、朱熹の思想の背景となる南宋や江南地域に関する次の記述のうち、誤っているものを1つ選び、その番号を解答欄I-Bの④に記入しなさい。

1. 朱熹の生前、南宋は金の臣下となり、毎年銀などを貢ぐことになった。
2. 景德鎮などで青磁や白磁に代表される高度な水準の陶磁器がつけられた。
3. 銅銭のほかにも交鈔が紙幣として使われるようになった。
4. ひでりに強く成長の早い占城稻がベトナム方面から伝えられた。

設問7 下線部(7)に関連した次の問い(あ)・(い)に答えなさい。

(あ) 明が、民衆の教化のために儒教にもとづいて定めた「父母に孝順なれ、目上を尊敬せよ」などの教訓のことを何というか。解答欄I-Cのウに漢字で記しなさい。

(い) 明代の思想および政治に関する次の記述a～cを読んで、それぞれの正誤を判断しなさい。aが正しい場合は1ポイント、bが正しい場合は2ポイント、cが正しい場合は4ポイント加算するものとし、それらのポイントの合計を、解答欄I-Bの⑤に記入しなさい(すべて誤っていると判断した場合は0、すべて正しいと判断した場合は7となる)。

- a. 永楽帝は、儒教の經典の注釈書である『永楽大典』の編纂を進めた。
- b. 王守仁は、当時の朱子学の傾向を批判し、「知行合一」を説いた。
- c. 張居正らは東林書院に集い、当時の政治と社会を批判した。

設問8 下線部(8)に関連して、清代の政治と思想・文化についての次の記述のうち、正しいものを1つ選び、その番号を解答欄I-Bの⑥に記入しなさい。

- 1. 反満・反清的な字句を書物に記した作者を処罰したことを「文字の獄」という。
- 2. 清は、『四書大全』『五経大全』などの編纂事業をおこして学者を優遇した。
- 3. 李時珍や徐光啓らは、古典を精密に読み解く考証学を発展させた。
- 4. 康熙帝は、儒教の儀礼や習慣を否定するイエズス会に対し、その布教を禁止した。

設問9 下線部(9)に関連して、太平天国の乱の時期に起きた次のa～cの事件について、それぞれが発生した場所を北から南へと順番に並べたものは、1～6のうちのどれか。番号を選び、解答欄I-Bの⑦に記入しなさい。

- a. 1851年に洪秀全がこの地で挙兵して、太平天国を樹立した。
- b. 1853年に太平天国がこの地を占領して首都とし、天京と名づけた。
- c. 1860年にこの地で結ばれた不平等条約を転機に、英仏軍は清朝援護に転じた。

- 1. a→b→c
- 2. a→c→b
- 3. b→a→c
- 4. b→c→a
- 5. c→a→b
- 6. c→b→a

設問10 下線部(10)に関連して、雑誌『新青年』の中心的存在であり、その後、中国共産党の初代総書記となった人物は誰か。その姓名を解答欄I-Cのエに記しなさい。

設問11 下線部(11)のプロレタリア文化大革命に関連した次の記述のうち、正しいものを1つ選び、その番号を解答欄I-Bの⑧に記入しなさい。

- 1. 毛沢東はこの時期に、大躍進政策にもとづき、人民公社設立をすすめた。
- 2. 毛沢東と劉少奇らは、鄧小平らを「実権派」「走資派」などと呼んで非難した。
- 3. 毛沢東の死去後、江青らの「四人組」は逮捕された。
- 4. 文化大革命の終結後、中ソ対立は公開論争へと発展した。

〔Ⅱ〕 次の問題文を読み、以下の設問に答えなさい。

(50点)

17世紀にヨーロッパで本格化した科学革命は自然界の法則の理解を促した。イタリアの物理学者（ a ）は望遠鏡を使って天体を観察して地動説を確認し、また実験をつうじて物体落下の法則を明らかにするなど科学的方法を開拓した。フランスの化学者（ b ）は質量保存の法則を確立して初期の化学の発展に貢献した。フランスでは合理論⁽⁷⁾の哲学が展開された。理性の重要性を説いて「人間は考える葦である」という言葉を残した（ c ）は数学の確率論の始祖でもあり、機械式計算機の発明でも知られる。同じく機械式計算機を開発したドイツの（ d ）も単子論による予定調和的な世界の認識を示すなど哲学の分野でも業績を残した。

イギリスの技術者（ e ）が炭坑の地下水を汲みあげるために考案した蒸気機関はドイツのゲーリケ、イタリアのトリチェリ、フランスのパパンによる気圧や真空状態に関する研究やピストンの発明など科学革命の時代の物理学や化学の研究成果を踏まえたものであった。当初は用途の限られていた蒸気機関は、ピストンの往復運動を歯車の回転運動に転換できるように改良されて汎用性を高め、しだいに製造用の機械だけでなく蒸気機関車や蒸気船にも広く用いられることになった。

しかし、1770年頃から1830年頃にかけてのイギリス産業革命の時代に新しく登場した工業技術の多くは、生産現場の熟練職人が試行錯誤を重ねて生み出したものであって、ヨーロッパ全体にまたがる科学研究の成果ではなく、また、蒸気機関のようにさまざまな用途に応用されるものでもなかった。イギリス産業革命は綿糸の紡績と綿布の織布を中心とした技術革新であり、綿工業における新しい機械⁽¹⁾の発明は（ f ）による多軸紡績機の発明、（ g ）によるミュール紡績機の発明、（ h ）による力織機の発明などイギリス人が独占した。これはヨーロッパのなかで高賃金経済であった当時のイギリスにおいて、人件費を節約し、相対的に安価な新しいエネルギー源⁽²⁾を活用する技術革新が促されたものと考えられている。人力から蒸気力への転換がいち早く労働者による機械打ちこわし運動⁽³⁾を引き起こしたのもイギリスであった。水力紡績機の発明で知られる起業家

(i) は自らの紡績工場で全工程を機械化して、熟練労働者を必要としない生産体制を確立して巨利を得たが、のちに水力紡績機の特許権を否定され、発明の盗用者としてマルクスにも非難された。

このようにイギリス綿工業の技術革新は科学研究の成果に基づくものではなかった。同じように、食品の缶詰も19世紀前半にすでに普及しはじめていたが、加熱して缶に密封すると食品を保存できる理由は、19世紀後半にフランスの細菌学者 (j) が腐敗の仕組みを解明するまでは理解されていなかった。

科学研究に基づいて新しい工業技術が生み出されることが一般的になったのは、19世紀半ば以降のことである。たとえば、19世紀から20世紀にかけての電気の理論的解明から実用化に至るまでの過程は、イタリアのヴォルタ、フランスのアンペール、ドイツのオームなど広く欧米の科学者、技術者に支えられた。1831年に電磁誘導を発見したイギリスの物理学者 (k) は電磁気学の基礎を確立し、それらの研究成果は1890年代に電気モーターとして実用化され、蒸気機関に代わる原動機となった。電気は動力以外にも利用され、1876年にはアメリカの発明家 (l) が磁石式電話機を発明した。翌年にさらに送話距離の長い電話の特許を申請したアメリカの発明家 (m) は電球、発電機、トースターなどさまざまなかたちで電気の力を応用した。イタリアの電気技術者 (n) はヨーロッパとアメリカを結ぶ大西洋横断無線通信に成功しただけでなく、その成果を商業化して実業家としても成功を収めた。

このように19世紀後半以降、科学の研究成果は新しい産業を生み出した。電気と並ぶもうひとつの代表例はスウェーデンの技術者 (o) が発明したダイナマイトで、この安全に点火できる爆薬は鉱山や輸送網の開発などに広く用いられた。その他に化学繊維やプラスチックなどの新素材、化学肥料、鉄筋コンクリート、高品質の鉄骨・鋼材など19世紀の技術的発見の成果は今なお身近に利用されている。

20世紀に入ると、技術的発見が商業化される舞台はしだいにヨーロッパからアメリカに移った。たとえば、自動車は技術者 (p) によるガソリン自動車の発明など、おもにドイツの技術者によって開発されたが、その普及は20世紀初頭のアメリカで生産合理化と価格引下げが実現するのを待たねばならなかった。17

世紀のヨーロッパの科学革命のなかで模索された機械式計算機も電気・電子工学の技術と結びついて、20世紀のアメリカを中心にコンピュータとして飛躍的な発達を遂げた。

設問1 文中の空欄（ a ）～（ p ）に最も適する人名を次の語群から一つずつ選び、番号を解答欄Ⅱ-Aに記入しなさい。

【語群】

- | | | |
|--------------|------------|-------------|
| 1. アインシュタイン | 2. アークライト | 3. エディソン |
| 4. カートライト | 5. ガリレイ | 6. カント |
| 7. キュリー | 8. クロンプトン | 9. ケイ |
| 10. ケネー | 11. ケプラー | 12. コッホ |
| 13. コペルニクス | 14. コント | 15. ジェンナー |
| 16. スティーヴンソン | 17. スピノザ | 18. スペンサー |
| 19. ダイムラー | 20. ダービー | 21. ダランベール |
| 22. デーゼル | 23. デイドロ | 24. デカルト |
| 25. テュルゴー | 26. ニューコメン | 27. ネットケル |
| 28. ノーベル | 29. ハーヴェー | 30. ハーグリーブズ |
| 31. パスカル | 32. パストゥール | 33. ヒューム |
| 34. ファラデー | 35. フィヒテ | 36. フォード |
| 37. フーリエ | 38. フルトン | 39. ブルーノ |
| 40. フレミング | 41. ベーコン | 42. ベル |
| 43. ヘルムホルツ | 44. ボイル | 45. マイヤー |
| 46. マルコーニ | 47. ミル | 48. メンデル |
| 49. モールス | 50. ライプニッツ | 51. ラヴォワジェ |
| 52. ラプラス | 53. リービヒ | 54. リンネ |
| 55. レントゲン | 56. ワット | |

設問2 下線部(ア)～(カ)に関する次の問いに対する答えを解答欄Ⅱ-Bに記入しなさい。

- (ア) フランスの合理論に対してイギリスを中心に展開された認識論は何とよばれるか。
- (イ) イギリス綿工業の中心地として急成長したイングランド中西部の都市はどこか。
- (ウ) この新しいエネルギー源とは何か。
- (エ) とくに1810年代にイングランドで展開された機械打ちこわしは何とよばれるか。
- (オ) マルクスの盟友でそれ以前の社会主義思想を空想的とした社会主義者は誰か。
- (カ) フランス革命100周年を記念してパリに建設された高さ324メートルの鉄骨建築の名称は何か。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、設問1～3に答えなさい。

(50点)

フランスが支配するインドシナでは、第二次世界大戦中、ベトナム共産党の創設者でもあった が (a) の占領下にベトナム独立同盟(ベトミン)を組織し、戦争終結直後ベトナム民主共和国の独立を宣言した。しかし、フランスはこれを認めず、1949年、阮朝最後の王バオダイをたて、フランス連合内の1国としてベトナム国を発足させる一方、民主共和国と交戦を続けた。この戦いは (b) 戦争と呼ばれる。1954年、(c) で大敗したフランスは、この地から撤退した。

イギリス支配下のインドでは、第一次世界大戦後、植民地政府の強圧的な支配に対し、インド民衆の新しい指導者としてガンディーが登場した。ガンディーは、民族運動を一般大衆も加わる全インド的なものへと脱皮させたが、次第にヒンドゥー教徒と (d) 教徒の対立が深刻化し、民族運動は混乱し、停滞した。第二次大戦後には、統一インドを主張するガンディーと、パキスタンの分離・独立を求め、のちにパキスタンの初代総督になる らが対立した。(e) 年にインド独立法が制定されると、ヒンドゥー教徒を主体とするインド連邦と (d) 教徒によるパキスタンの2国にわかれて独立した。その後、東南アジアのイギリス領も次々に独立を果たした。第二次世界大戦後、アジア諸国のあいだには、東西両陣営の対立がアジアやアフリカにもちこまれ、朝鮮戦争や (b) 戦争が (f) とソ連主導で解決される状況を見て、自立を強め、第三勢力を形成しようとする潮流が生まれた。1955年にはインドネシアの でアジア、アフリカ29カ国の代表が参加したアジア=アフリカ会議がひらかれ、平和共存・反植民主義をうたった十原則が採択された。

2つの世界大戦は西アジア世界にも大きな影響を与えた。パレスチナについては、第一次大戦中、イギリスが1915年の (g) によってアラブ人にオスマン帝国からの独立を約束する一方、1917年の (h) によって、ユダヤ人のパレスチナ復帰運動(シオニズム)を援助する姿勢を示し、双方から協力を得ようとした。こうした相対立する約束にくわえて、第一次大戦後この地はイギリスの (i) 領となったので、アラブ・ユダヤの両民族はそれぞれの主権を主張し

て衝突し、現在まで続く深刻な対立がはじまった。第二次世界大戦後のイギリスの（ i ）の終了を機に、国際連合によってアラブ人、ユダヤ人地域への分割案が提示された。ユダヤ人側はこれを受け入れて1948年 の建国を宣言したが、アラブ連盟は反対して戦争になった。国際連合の調停によって は独立を確保したが、パレスチナから追放されたアラブ人は難民となった。一方、イギリスの（ i ）領であったイラクは1932年に、そして、フランスの（ i ）下にあった（ j ）も1946年に、独立した。

エジプトなどアラブ7カ国は（ k ）年3月、アラブ連盟（アラブ諸国連盟）を結成し、アラブの統一行動をめざした。エジプトでは、1956年に大統領に就任した（ l ）が社会主義国に接近する方向をとり、国内の近代化を推進するためにアスワン=ハイダムの建設をめざした。（ l ）がダム建設資金をえるために の国有化を宣言すると、イギリス・（ m ）・ はエジプトに軍事行動をおこし、第二次中東戦争が勃発した。

設問1 文中 ～ に入る最も適切な語句を解答欄Ⅲ-Aに記入しなさい。

設問2 文中の (a) ~ (m) に入る最も適切な語句を次の語群から一つずつ選び、番号を解答欄Ⅲ-Bに記入しなさい。同一記号は同一語句とする。

【語群】

- | | | |
|------------------|---------------|---------------|
| 1. アフガニスタン | 2. アメリカ合衆国 | 3. イエメン |
| 4. イギリス | 5. イスラーム | 6. イタリア |
| 7. 委任統治 | 8. イブシ=サウード | 9. インドシナ |
| 10. ヴェルダン条約 | 11. オランダ | 12. カイロ宣言 |
| 13. 間接統治 | 14. キリスト | 15. サイクス・ピコ協定 |
| 16. サイゴン | 17. サウジアラビア | 18. サダト |
| 19. シク | 20. 自治 | 21. ジャカルタ |
| 22. 十月宣言 | 23. ジュネーブ休戦協定 | |
| 24. シリア | 25. 新ベオグラード宣言 | |
| 26. スペイン | 27. ゴロアスター | 28. 直轄統治 |
| 29. デイエシ=ビエシ=フー | | 30. ドイツ |
| 31. ナセル | 32. 日本 | 33. ハノイ |
| 34. バルフォア宣言 | 35. ピルニッツ宣言 | |
| 36. フセイン・マクマホン協定 | | 37. 仏越 |
| 38. プノンペン | 39. フランス | 40. ベトナム |
| 41. ベルギー | 42. ポツダム協定 | 43. マニラ |
| 44. ムスタファ=ケマル | | 45. ムバラク |
| 46. モサデグ | 47. ヤルタ協定 | 48. ユダヤ |
| 49. ヨルダン | 50. レザー=ハーシ | 51. 1945 |
| 52. 1946 | 53. 1947 | 54. 1949 |

設問3 下線部(ア)～(ウ)についての以下の説明について、(a)(b)ともに正しい場合は数字1、(a)のみ正しい場合は数字2、(b)のみ正しい場合は数字3、(a)(b)ともに正しくない場合は数字4を解答欄Ⅲ-Cの(ア)～(ウ)に記入しなさい。

(ア) 植民地政府の強圧的な支配

- (a) 1919年のインド統治法は州行政からインド人を完全に排除した。
- (b) アムリットサルでイギリス軍が民衆に発砲して多数の死傷者を出すという事件が発生した。

(イ) その後、東南アジアのイギリス領も次々に独立を果たした。

- (a) これらの元イギリス領には、ビルマとタイが含まれていた。
- (b) 独立によって誕生したマラヤ連邦は、後にマレーシアとラオスに分離した。

(ウ) パレスチナから追放されたアラブ人は難民となった。

- (a) 1964年、難民たちはパレスチナ解放機構（PLO）を設立した。
- (b) 1965年、パレスチナ人の暫定自治樹立が合意された。

政 治 ・ 経 済

〔 I 〕 次の文章を読み、下の設問（設問 1～設問 6）に答えよ。 (50点)

日本国憲法は、第（ア）章で、「地方自治」に関するいくつかの規定を設けている。

まず、第92条は、「地方公共団体の組織及び運営に関する事項は、地方自治の本旨に基いて、法律でこれを定める」として、地方自治の基本原則を規定している。

次に、第93条は、地方公共団体の機関とその選挙について、第1項で「地方公共団体には、法律の定めるところにより、その（イ）機関として議会を設置する」と規定し、第2項において、「地方公共団体の長、その議会の議員及び法律の定めるその他の（ウ）は、その地方公共団体の住民が、直接これを選挙する」と規定する。

さらに、第94条は、地方公共団体の権能に関して、「地方公共団体は、その（エ）を管理し、事務を処理し、及び行政を執行する権能を有し、法律の範囲内で条例を制定することができる」と規定する。

また、第95条は、特別法の住民投票について、「一の地方公共団体のみに適用される特別法は、法律の定めるところにより、その地方公共団体の住民の投票においてその（オ）の同意を得なければ、国会は、これを制定することができない」と規定する。

【設問 1】文中の（ア）～（オ）に入る最も適切な憲法上の語句や数字を、解答欄 I-甲のア～オに記入せよ。

【設問2】下線部②に関連して、以下の文章の（ A ）～（ E ）に入る最も適切なものを、下の1～12のうちから1つ選び、その番号を、解答欄I乙のA～Eに記入せよ。

地方自治の本旨とは、地方自治の本来の趣旨および目的のことをいい、住民自治と団体自治の2つの要素からなる。住民自治とは、地方自治が住民の意思に基づいて行われるという民主主義的な要素であり、団体自治とは、地方自治が国から独立した団体に委ねられ、団体自らの意思と責任で行われるという自由主義的かつ地方分権的な要素である。

住民自治の諸制度の中には、地域住民が地方公共団体の行政に参加し、特定の行動を請求する直接請求の諸制度が存在する。具体的には、①条例の制定・改廃請求、②事務の監査請求、③議会の解散請求、④議員・長の解職請求、および、⑤副知事・副市町村長などの解職請求の各制度が存在する。

上の①については、必要署名数は、（ A ）であり、請求先は、地方公共団体の長である。

上の②については、必要署名数は、有権者の50分の1以上であり、請求先は、（ B ）である。

上の③については、必要署名数は、（ C ）であり、請求先は、選挙管理委員会である。

上の④については、必要署名数は、有権者の原則3分の1以上であり、請求先は、（ D ）である。

上の⑤については、必要署名数は、有権者の原則3分の1以上であり、請求先は、（ E ）である。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 有権者の30分の1以上 | 2. 有権者の50分の1以上 |
| 3. 有権者の70分の1以上 | 4. 有権者の原則3分の1以上 |
| 5. 有権者の原則4分の1以上 | 6. 有権者の原則5分の1以上 |
| 7. 地方公共団体の長 | 8. 人事委員 |
| 9. 公安委員会 | 10. 監査委員 |
| 11. 選挙管理委員会 | 12. 公平委員会 |

【設問3】下線部⑥に関連して、以下の文章の（カ）～（ク）に入る最も適切な語句を、解答欄I-甲のカ～クに記入せよ。

ここでいう「法律」の中には、地方自治法をはじめ、様々な法律がある。

たとえば、1999年に制定された地方分権一括法は、かねてから地方自治の本旨に反するとの批判が強かった（カ）事務を廃止するとともに、従来の事務区分を廃止し、新たに、地方公共団体が扱う事務は、（キ）事務と法定受託事務の2つに区分されることとなった。

それに先立ち1955年に制定された地方財政再建促進特別措置法は、地方公共団体の破綻した財政を国の管理のもとで再建することを目的とした法律であるが、2007年に指定された（ク）市が、最後の財政再建団体である。

【設問4】下線部③に関連して、地域住民は、地方公共団体の長、執行機関または職員の違法行為などに関して、損害賠償請求などの訴訟を提起することができる。この訴訟を住民訴訟というが、住民訴訟の形式で提訴されかつ最高裁判所が違憲判断を言い渡した事件を、次の1～4のうちから2つ選び、その番号を、解答欄I-乙に記入せよ。

1. 津地鎮祭訴訟事件
2. 箕面忠魂碑訴訟事件
3. 愛媛玉串料訴訟事件
4. 空知太神社訴訟事件

【設問 5】 下線部㉔に関連して、地方公共団体の事務を処理する組織について述べた以下の a～e の記述について、正しいものには数字の 1 を、正しくないものには数字の 2 を、解答欄 I－乙の a～e に記入せよ。

- a. 収用委員会は、土地収用法に基づき、土地の収用や使用の裁決などの事務を行うために、都道府県に設置された行政委員会であり、知事が議会の同意を得て選任する 7 人の委員で構成される。
- b. 農業委員会は、農業委員会法に基づいて都道府県に設置された行政委員会であり、農政上の諸活動を行い、農民の選挙で選ばれた委員と知事が選任した委員で構成される。
- c. 公安委員会とは、刑法に基づき、警察の民主化と政治的中立の要請に従い、警察の管理を担当する行政委員会であり、都道府県公安委員会の委員の任期は 3 年で、知事が地方議会の同意を得て任命する。
- d. 人事委員会は、地方自治法などに基づき設置された、地方公務員の給与などの勧告を行う行政委員会であり、首長が議会の同意を得て選任する 3 人の委員で構成されるが、人事委員会を設けない地方公共団体もある。
- e. 教育委員会は、地方自治法などに基づき設置され、学校の設置と管理、児童や生徒の就学、教員の採用などを行う地方公共団体の行政委員会である。

【設問 6】 下線部㉕に関連して、以下の文章の（ ケ ）に入る最も適切な語句を、解答欄 I－甲のケに、3 字で記入せよ。

条例は、地方公共団体がその自治権に基づいて制定する自主法であり、地方分権の考え方に基づいて、その地方公共団体がかかえる課題に具体的に対応するために制定される。条例の中には、法律が一定の事項について一定の目的で規制している場合に、それよりも広く規制を行うものもある。たとえば、環境法分野において、法律が規制対象としていない汚染原因物質や汚染源を、特に新たに地方公共団体が規制する条例は、（ ケ ）条例と呼ばれている。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問8）に答えよ。 (50点)

政府が行う経済活動を（ア）という。日本の^㉓国内総支出に占める政府支出の割合は20%を超えており、民間の経済活動をベースとする現在の日本経済においても、政府の経済的役割はなお重要であるといえる。

ドイツで生まれ、ハーバード大学の教授を務めた（ア）学者の（イ）は、（ア）には3つの機能があると主張した。第1の機能は、資源配分の効率化である。たとえば、（ウ）は通常の財とは異なり、非競合性、排除不可能性という性質を有しており、生産を市場に委ねると、望ましい水準よりも供給量が（a）になる。また、ある種の財は、生産により騒音や大気汚染などの（A）が生じる。こうした財は、一般的に供給量が（b）になる。また、個々の経済主体が何らかの理由により将来よりも現在を重視し過ぎる場合、貯蓄や投資の水準は望ましい水準よりも（c）になるだろう。このような非効率な資源配分を是正する手段として（ア）が利用されている。

第2の機能は、所得再分配である。市場経済には、（B）という見えざる手に導かれて、必要な資源が必要な部門に割り当てられるという利点がある。しかし、導かれた先での所得分配が妥当なものかどうかは不明である。また、本人の努力とは無関係の要因で所得格差が生じることもある。このような場合には（C）の見地から、^㉔税制度や社会保障制度を用いて格差の是正が行われる。

第3の機能は、経済安定化である。経済にはいろいろな偶発的ショックが発生する。（B）には、こうしたショックを緩和し、経済を安定均衡に導くことができるという利点がある。しかし、速やかに調整されるショックもあれば、調整に時間のかかるショックもある。また、ショックにより特定の地域や世代が損失を被ることもある。たとえば、1980年代後半に発生した日本の（エ）経済は、記録的な資産価格の高騰を通して、一部の資産家の富を拡大させた。他方、（エ）崩壊後の長期不況は、深刻な雇用問題を引き起こした。こうした状況では、（C）の見地から、^㉕経済安定化政策が正当化される。

上述の3つの機能を果たすうえで、日本の（ア）は妥当なものといえるだろうか。十分とはいえないのであれば、必要な公共部門を拡充し、相応の租税負

担を増やす必要がある。他方、④民営化のメリットの方が大きいと考えるのであれば、公共部門を縮小すべきである。いずれにせよ、国民一人一人が現在の日本の（ア）についての理解を深め、公共部門のあるべき姿とは何かについて深く考え、合意形成を図る努力をしなければならない。

【設問1】文中の（ア）～（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ－甲のア～エに記入せよ。ただし、ア、ウは漢字で、イ、エはカタカナで記入せよ。

【設問2】文中の（A）～（C）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙のA～Cに記入せよ。

[語群]

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| 1. 外部経済 | 2. 外部不経済 | 3. 規模の経済 |
| 4. 価格調整メカニズム | 5. 数量調整メカニズム | 6. 自動安定化装置 |
| 7. 効率性 | 8. 公平性 | 9. 中立性 |

【設問3】文中の（a）～（c）に入る最も適切な語句の組み合わせを、次の1～8のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙に記入せよ。

- | | （ a ） | （ b ） | （ c ） |
|----|-------|-------|-------|
| 1. | 過大 | 過大 | 過大 |
| 2. | 過大 | 過大 | 過少 |
| 3. | 過大 | 過少 | 過大 |
| 4. | 過大 | 過少 | 過少 |
| 5. | 過少 | 過大 | 過大 |
| 6. | 過少 | 過大 | 過少 |
| 7. | 過少 | 過少 | 過大 |
| 8. | 過少 | 過少 | 過少 |

【設問 4】 下線部④に関連して、国内総支出を表す最も適切な略語を、次の 1 ～ 4 のうちから 1 つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙に記入せよ。

1. GDE

2. GDP

3. GNI

4. GNP

【設問5】下線部⑥に関連して、以下の文章の（オ）～（キ）に入る最も適切な語句または数字を、解答欄Ⅱ－甲のオ～キに記入せよ。

下の表は日本の所得税の税率表である（便宜上、表の金額の一部を変更してある）。課税所得とは、所得からいろいろな控除を差し引いて算出される。税率は課税所得を分割して、区分ごとに決められている。現在では、5%から45%まで7段階の税率が設けられている。このように、所得とともに税率が高くなるしくみを（オ）課税という。

税額を計算するときのポイントは、「金には色がある」という点である。たとえば、Aさんの課税所得が180万円だとしよう。表から、Aさんの税額は（カ）万円である。では、課税所得が300万円のBさんの税額はいくらだろうか。300万円の含まれる欄に10%とあるので30万円、と答えるのは誤りである。300万円の課税所得のうち、200万円までの部分には5%の税率が課され、200万円を超える残りの100万円に対しては10%の税率が課される。区分ごとの税額を足し合わせると、Bさんの税額は20万円である。同じように考えると、課税所得が800万円のCさんの税額は（キ）万円である。

所得が100万円増えたとしよう。第1区分での追加所得ならば、追加的な税額は5万円である。第4区分だと追加的な税額は23万円である。同じ100万円でも色があるのである。

区分	課税所得	税率
1	0円～200万円	5%
2	200万円～330万円	10%
3	330万円～700万円	20%
4	700万円～900万円	23%
5	900万円～1,800万円	33%
6	1,800万円～4,000万円	40%
7	4,000万円～	45%

【設問6】下線部⑥に関連して、以下の文章の（ク）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ－甲のクに漢字4字で記入せよ。また、（D）～（F）に入る最も適切な数字を下の1～9のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙のD～Fに記入せよ。

ある財の最終消費額が2,000万円だとしよう。消費税率が10%のとき、消費税額は200万円である。消費税を負担するのは消費者であるが、消費税を納めるのは生産者などの販売業者である。では、誰が、いくら、消費税を納めているのだろうか。消費税がないときのこの財の生産および流通経路は次のとおりであるとしよう。

- ・生産者Aは財を生産し、卸売業者Bに1,000万円で販売する。
- ・卸売業者Bは生産者Aから財を仕入れ、小売業者Cに1,600万円で販売する。
- ・小売業者Cは卸売業者Bから財を仕入れ、消費者に2,000万円で販売する。

単純化のため、生産者Aの原材料費などの生産コストをゼロとしよう。生産者Aの生み出した（ク）は1,000万円、卸売業者Bは600万円、小売業者Cは400万円である。したがって、（ク）の合計は最終消費額に一致する。

税率10%の消費税が導入されても、各経済主体の生み出す（ク）は変わらないとしよう。このとき、生産者Aは1,100万円で生産物を販売し、消費税100万円を納める。卸売業者Bは、1,100万円で仕入れ、（D）万円で販売し、消費税（E）万円を納める。小売業者Cは（D）万円で仕入れ、2,200万円で販売する。小売業者Cの納税額は（F）万円である。

以上から、納税額は、各経済主体の生み出す（ク）にもとづくことがわかる。消費税のことを（ク）税とよぶ国があるのはそのためである。

- | | | | | |
|-------|----------|----------|----------|-------|
| 1. 34 | 2. 40 | 3. 44 | 4. 56 | 5. 60 |
| 6. 66 | 7. 1,600 | 8. 1,700 | 9. 1,760 | |

【設問7】下線部㉔に関連して、以下の文章の（ G ）と（ H ）に入る最も適切な語句を、下の1～8のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙のGとHに記入せよ。

有効需要の原理によれば、政府支出を1兆円増やすことで、国民所得を1兆円以上増やすことができる。これを（ G ）効果という。ただし、国債を発行して財源をまかなおうとすると、資本市場の（ H ）ため、利率が上昇する。利率の上昇は企業からみると借入れコストが増えることを意味するので、投資意欲が阻害される。資本市場を経由した政策のマイナス効果をクラウディング・アウト効果という。

- | | |
|-----------|----------|
| 1. Jカーブ | 2. 乗数 |
| 3. トーピン | 4. ピグー |
| 5. 需要が増える | 6. 需要が減る |
| 7. 供給が増える | 8. 供給が減る |

【設問8】下線部㉕に関連して、以下のd～fの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄Ⅱ－乙のd～fに記入せよ。

- d. 日本電信電話株式会社が設立されたのは、小泉内閣のときである。
- e. 2015年、日本郵政株式会社の上場に合わせて、子会社の日本郵便、ゆうちょ銀行、かんぽ生命の3社も上場企業となった。
- f. JR7社のうち株式を上場しているのは、2016年12月時点で、JR東日本、JR西日本、JR東海の3社である。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問9）に答えよ。（50点）

第二次世界大戦後、多くのアジアの国々が欧米や日本による（ A ）から独立したが、長年にわたってモノカルチャー経済[Ⓐ]下にあったアジア諸国は、経済発展に不可欠な工業化を進めるには不利な状況にあった。かつての（ B ）である欧米諸国は、自由貿易を推し進める一方で自国の農業を保護する政策を実施し、さらに麻や綿などに代わる化学繊維などの新たな原材料の開発を進めたため、経済発展を進めようとするアジア諸国の一次産品の輸出は困難を極めた。

こうしたなかで、アジア諸国は保護主義によって国内市場を海外市場から隔離して、保護された国内市場で内向きの工業化を実施した。具体的には、輸入された工業製品[Ⓑ]を、政府主導の下で国内生産に切り替えることが試みられた。しかし、この工業化は多くの国で失敗に終わってしまう。

そこで、次にアジア諸国は輸出志向工業化を行った。アジア諸国は、日本企業をはじめとする（ C ）を積極的に受け入れて輸出振興を図った。また、（ C ）を受け入れるアジア諸国にとっては（ D ）の創出以外にも、先進国企業の進んだ（ E ）が移転され、工業化が促進されることも期待された。他方、アジア諸国に進出する企業[Ⓒ]にとっては、安価な原材料や低賃金労働力を利用することにより、製造コストを下げるのが可能となった。

輸出志向工業化の成功によって、アジアNIEs[Ⓓ]（NIEs）とも呼ばれる韓国、台湾、香港、シンガポールが著しい経済成長を見せ、その後、タイやインドネシア[Ⓔ]、ベトナム[Ⓔ]などのASEAN諸国、そして社会主義国でありながら市場経済の導入が進められた中国[Ⓔ]もめざましい経済発展をとげた。しかし、同じアジアでもバングラデシュ[Ⓔ]やカンボジアなどの国々は他のアジア諸国に比べて経済発展は立ち後れており、こうした国々はLDC、日本語では（ F ）と呼ばれている。現在では、これまでの南北問題[Ⓔ]に加えて、こうした発展途上国間での経済格差が南南問題として重要な課題となっている。

【設問1】文中の（ A ）～（ F ）に入る最も適切な語句を、次の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ－乙のA～Fに記入せよ。

[語群]

- | | | |
|------------|----------|--------------|
| 1. 後発発展途上国 | 2. 教育機会 | 3. 価格政策 |
| 4. 重債務貧困国 | 5. 信託統治 | 6. 宗主国 |
| 7. 資源 | 8. 植民地支配 | 9. 社会秩序 |
| 10. 従属国 | 11. 賃金制度 | 12. 外国資本（外資） |
| 13. 借款 | 14. 技術 | 15. 経済大国 |
| 16. 雇用機会 | 17. 独裁政治 | 18. 中立国 |

【設問2】下線部④に関連して、モノカルチャー経済の意味についての最も適切な説明を、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ－乙に記入せよ。

1. 商品の生産、流通、販売などについて、国や地方公共団体が計画を立てて運営する経済のこと。
2. 自分たちの社会が必要とする品物は、自分たちの社会で作る経済のこと。
3. 一国の経済が、単一あるいは少数の一次産品の生産や輸出に依存する経済のこと。
4. 市場を通して経済的資源が配分される経済のこと。

【設問3】下線部⑤に関連して、このような工業化を何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲に記入せよ。

【設問4】下線部⑥に関連して、本社を母国に置き、多数の国に子会社を持つようになった世界的な企業を何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲に漢字5字で記入せよ。

【設問5】下線部㉔に関連して、NIEsの日本語名称を何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅲ-甲に漢字8字で記入せよ。

【設問6】下線部㉕に関連して、以下の文章の(G)～(K)に入る最も適切な語句や数字を下の1～15のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ-乙のG～Kに記入せよ。

ベトナムでは、行き詰まっていた社会主義経済体制を転換するために、(G)年に「ドイモイ」政策が打ち出された。ドイモイはベトナム語で「(H)」を意味し、根幹は市場経済の導入による経済政策である。その後、ベトナムは1995年のASEAN加盟を経て、(I)すなわちASEAN自由貿易地域にも加盟し、ASEAN諸国との貿易の拡大を図っている。近年、ベトナムはVISTA(ベトナム、インドネシア、(J)、トルコ、(K)の5カ国の頭文字をとって命名されたもの)の一国として、さらなる経済発展が期待されている。

- | | | |
|-------------|--------------|------------|
| 1. シンガポール | 2. APEC | 3. 刷新 |
| 4. 1986 | 5. 南アフリカ | 6. オーストラリア |
| 7. 再建 | 8. アルゼンチン | 9. 1993 |
| 10. サウジアラビア | 11. 1978 | 12. 改革 |
| 13. AFTA | 14. アラブ首長国連邦 | 15. ASEM |

【設問 7】 下線部㉑に関連して、中国の改革・開放政策と、経済発展の過程を説明した以下の文章の（ア）～（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲のア～エに記入せよ。

中国では、鄧小平によって1978年から改革・開放政策が進められ、市場経済の導入がおこなわれた。農村部では人民公社が廃止され、（ア）制を導入するなど個人経営が認められ、生産量も増加した。沿海部では（イ）が設置され、数多くの外国企業が進出した。パソコン、自動車などの生産で世界一になった中国は「世界の（ウ）」と呼ばれ、近年、GDPでは日本を抜いて、（エ）に次ぐ世界第2位の経済大国となった。

【設問 8】 下線部㉒に関連して、バングラデシュのグラミン銀行が行っているような、貧困層に少額の事業資金を無担保で貸し出し、貧困層の自立を促す金融サービスを何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲に記入せよ。

【設問 9】 下線部㉓に関連して、南北問題の対策を検討するため、1964年に設置された国連の機関を何というか。次の1～4のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ－乙に記入せよ。

1. 国連貿易開発会議（UNCTAD）
2. 国連開発計画（UNDP）
3. 国連工業開発機関（UNIDO）
4. 開発援助委員会（DAC）

数 学

〔 I 〕 次の に適する数または式を、解答用紙の同じ記号の付いた の中に記入せよ。

- (1) 数列 $\{a_n\}$ を $a_1 = 1$, $a_{n+1} - a_n = 3$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) で定めると、一般項は $a_n =$ ア である。このとき、 a_n が 7 の倍数となるときの n の最小値を d とすると $d =$ イ であり、 $n = 7k + d$ ($k = 0, 1, 2, \dots$) に対して、 a_n は 7 の倍数になる。この数列 $\{a_n\}$ の第 1 項から第 100 項までの項をすべて掛け合わせた数 $N = a_1 a_2 a_3 \cdots a_{100}$ に対して、 N を素因数分解したとき、素因数 7 の個数は ウ 個であり、素因数 5 の個数は エ 個である。また、 N を 3 で割った余りは オ である。
- (2) n は 3 以上の整数とし、円周を n 等分する点を A_1, A_2, \dots, A_n とする。これらの点の中から異なる 3 点を選び、それらを結んで作られる三角形を考える。3 点の選び方は全部で カ 通りある。また、このような三角形の中で、 n が偶数のとき、直角三角形となる点の選び方は キ 通りあり、鈍角三角形となる点の選び方は ク 通りある。さらに、 n が奇数のとき、鈍角三角形となる点の選び方は ケ 通りあり、鋭角三角形となる点の選び方は コ 通りある。

〔 II 〕 $a > 0$ に対して、関数 $f(x) = x^3 - ax + a$, $g(x) = (x + a)^3$ とする。次の問いに答えよ。

- (1) 関数 $f(x)$ の極値を求めよ。
- (2) $y = f(x)$ のグラフと $y = g(x)$ のグラフの共有点の個数が 2 個となるための a のとりうる値の範囲を求めよ。
- (3) a が (2) で求めた範囲にあるとき、 $y = f(x)$ のグラフと $y = g(x)$ のグラフで囲まれる図形の面積 $S(a)$ を求めよ。
- (4) a が (2) で求めた範囲を動くとき、 $\frac{S(a)}{a}$ の最大値とそのときの a の値を求めよ。

〔 III 〕 実数 p, q は $0 < p < 1$, $0 < q < 1$ を満たすとする。四面体 OABC において、辺 OA を $p : 1 - p$ に内分する点を P, 辺 OB を $q : 1 - q$ に内分する点を Q, また、辺 BC を $p : 1 - p$ に内分する点を L とする。線分 PL と線分 QM が共有点 D を持つように辺 AC 上に点 M をとる。 $\vec{OA} = \vec{a}$, $\vec{OB} = \vec{b}$, $\vec{OC} = \vec{c}$ とし、 $|\vec{a}| = a$, $|\vec{b}| = b$, $|\vec{c}| = c$ とする。次の問いに答えよ。

- (1) \vec{OM} , \vec{OD} を $p, q, \vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ を用いてそれぞれ表せ。
- (2) 辺 OC 上に点 R, 辺 AB 上に点 N をとる。3 点 R, D, N が一直線上にあるとき、 \vec{OR} と \vec{ON} を $p, q, \vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ を用いてそれぞれ表せ。
- (3) $\vec{a} \cdot \vec{b} = \vec{b} \cdot \vec{c} = \vec{c} \cdot \vec{a} = 0$, $p + q = 1$ のとき、四角形 PQLM の面積 $S(p)$ を p, a, b, c を用いて表せ。
- (4) (3) で求めた $S(p)$ の最小値とそのときの p の値を a, b, c を用いてそれぞれ表せ。